

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	現在、年2回の避難訓練は行われているが、近隣住民の協力が得られていない。	年2回の避難訓練に、近隣住民の方に参加してもらう。	・年2回の避難訓練の際に、近隣住民に声かけを行なう。(このときに、避難訓練の詳細を書いた書類を作成し、手渡せるようにする。)・今後の災害対策に関して、近隣住民の方も含め、法人全体で話し合いを行なう。	24カ月
2		今後、さらに取り組みたいこと 入居者の座っている時間が多い。歩行に不安のある入居者が多い。	日中の活動を増やし、毎日の生活を活動的にする。歩行を安定させる。	・毎日の生活の中に体操や足の運動を取り入れる。 ・気候の良い日には少しの時間でも外へ出る。 (上記、現在実施しており、今後も継続する)	1カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)